日本相談支援専門員協会（NSK）
関東甲信越ブロック第３回合同研修 in 群馬

相談支援の「そもそも」と「いまから」



―基本姿勢を振り返り、明日からの実践を変える2日間―

相談支援の基本姿勢を改めて見つめ直しいま求められる支援の在り方やこれからの私たちの役割を共に考えます。
関東甲信越の仲間が集い、実践や思いを語り合い学び合える場所。
つながりの中から、明日からの実践を変えるきっかけを見つけましょう。みんなで集まり、語り、笑い、学び合う。
そんな時間がきっとあなたの一歩を後押しします。
ぜひ群馬県高崎市にお集まりください。

日時 2027年(令和9年)
1月23日(土)～24日(日)
12:30～17:45　9:30～11:30
（12:00開場）

会場 **高崎市労使会館**
(群馬県高崎市東町80-1)

参加費 3,000円（一般5,000円）





懇親会 1日目終了後19：00～
会場：エテルナ高崎
(群馬県高崎市栄町22-30)
参加費：6,700円

申し込み
締め切り
2026年
12月18日

日本相談支援専門員協会 NSK Nihon Soudanshien Senmonin Kyoukai

本研修は、NSKに所属する茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・山梨・長野の関東甲信越ブロックの各都県の相談支援専門員協会が協力し、企画・実施します。
（幹事　群馬県・茨城県・栃木県）

▶高崎市労使会館について
JR・上信電鉄高崎駅東口より徒歩約6分
会館の駐車場は台数が限られているため、近隣の駐車場をご利用ください
▶エテルナ高崎について
研修会場より徒歩約11分。駐車場完備

後援：群馬県

プログラム

1月23日(土)	12：30～12：45	歓迎セッション	
	12：45～14：05	基調講演 「令和9年度報酬改定を目前にして～これからの相談支援に期待すること」	講師：小川 陽 氏 （厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活・発達障害者支援室（併）こども家庭庁 支援局・障害児支援課 相談支援専門官）
	14：05～14：15	休憩	
	14：15～15：55	セッション①	担当）東京都、神奈川県、栃木県
	15：55～16：05	休憩	
	16：05～17：45	セッション②	担当）千葉県、埼玉県、群馬県
	17：45～	移動、チェックイン等	
	19：00～21：00	懇親会	エテルナ高崎（受付18:30～）
1月24日(日)	9：30～11：10	セッション③	担当）新潟県、山梨県、長野県、茨城県
	11：10～11：30	クロージング	

セッションの紹介

①相談支援の「そもそも」を考え、実践から「本質」と「質」を振り返る	②相談支援専門員にもひみつ道具を。～小さな工夫から広がる、相談支援の質と可能性～	③相談支援は続くよ♪ どこまでも～♬ ～持続可能性を広げる線路(かぎ)をみつけよう～
相談支援の「本質」と「質」について、一つの正解を求めるのではなく、参加者一人ひとりが考える機会とします。 日頃の実践で大切にしていることを振り返り、3都県の人材育成ビジョンや他の参加者との対話を通じて、初任者からベテランまでが互いから学び合い、相談支援の「そもそも」に立ち返り、自分なりに整理して持ち帰ることを目指します。	「もし、もう少し時間があったら…」 日々の小さな工夫、ＡＩやＩＣＴ、地域や仲間との連携。「ひみつ道具」は身近にあります。3県の実践をヒントに仕事を見直し、生まれた時間や余力を相談支援の質にどうつなげるか一緒に考えませんか？	複数事業所協働体制等による経営改善、質の向上の視点は勿論、世代交代や少子高齢化への柔軟な対応、ICT 活用等により必要なところに時間をかける工夫、多職種との繋がりによる可能性の拡大の視点も欠かせません。これまでの自身の実践を振り返り、相談支援専門員としてあるべき・ありたい姿を真ん中に、『いまから』できることを考え、語り合う時間にしたいと思います。

【お問い合わせ】
群馬県相談支援専門員協会
soudan@gsa-gunma.sakura.ne.jp

回答には時間を要します。
あらかじめご了承ください。